

ごみは「減らす」から「出さない」へ

～4Rで考える「つかう責任」～

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



〈問い合わせ〉循環社会推進課 資源循環係 TEL:26-3216

環境先進都市を目指して

市は令和4年2月26日「ゼロカーボンシティ」を宣言し、2050年までに二酸化炭素の排出量を実質ゼロにする取り組みを進めています。

また、同年「SDGs未来都市」にも選定され、環境問題だけではなく直方市第6次総合計画に掲げる「ひと」・「まち」・「自然」すべての分野において持続可能な街づくりを推進しています。

4Rのさらなる推進へ

令和3年12月3日、直方市とウォータースタンド株式会社と「SDGs達成に向けたプラスチックごみ削減推進」に関する連携協定を締結したことにより、現在市内14カ所に給水スタンドが設置されています。

マイボトルの普及によりペットボトルの排出量を減らし、市が推進する「4R(リフューズ・リデュース・リユース・リサイクル)」の取り組みにつなげるとともに、ペットボトルの製造から廃棄までに発生するCO₂の削減にもつながります。



4Rとは

- | | | |
|-------------|-----|--|
| リフューズ(断る) | ... | マイバッグを持参しレジ袋や過剰な包装を断ることで、ごみになるものが発生しないようにする。 |
| リデュース(減らす) | ... | できるだけごみを出さない生活をし、物を大事に使う。 |
| リユース(再使用) | ... | 今あるものを何度も繰り返し使う。 |
| リサイクル(再資源化) | ... | ごみで出さず、可能な限り資源として有効利用する。 |

ウォータースタンド設置による ペットボトル・CO₂削減シミュレーション

ウォータースタンド(株)提供

ウォータースタンド設置箇所

直方市役所 1階 1台

植木桜つつみ公園パークゴルフ場 1台

市内各小学校 16台

直方市汚泥再生処理センター 2階 1台

1年間に給水された水の量 17,151ℓ

ペットボトル (500ml) 換算量

… 34,302本

①ペットボトルの製造から廃棄までに発生するCO₂想定量

【34,302本】×【一本当たりのCO₂発生量0.119k g】=4.08 t-CO₂

出典：環境省 リユース可能な飲料容器およびマイカップ・マイボトルの使用に係る環境負荷分析について

②ペットボトルの水を運搬した際に発生するCO₂想定量（運搬距離100kmとする）

【17,151ℓ】×【トンキロ法によるCO₂排出量0.0504×100k m】=86.44 t-CO₂

出典：環境省温室効果ガス排出量算定・報告マニュアル（Ver4.8）（令和4年1月）第Ⅱ編温室効果ガス排出量の算定方法

③マイボトルを使用した際のCO₂発生量

【34,302本】×【ステンレス製水筒のCO₂排出量13.90g】=0.477 t-CO₂

出典：環境省 リユース可能な飲料容器およびマイカップ・マイボトルの使用に係る環境負荷分析について

「ペットボトルを消費した場合」と

「マイボトルを使用した場合」の削減されたCO₂排出量の差

… (①+②) - ③ = **90.04 t-CO₂**

※ 「k g-CO₂」「t-CO₂」は温室効果ガスの発生量を二酸化炭素に換算した重さの単位です。
k g-CO₂は二酸化炭素1k g、t-CO₂は二酸化炭素1tの重さを表しています。

それって
どのくらい？

例えば、

①人間が1年間にはくCO₂の量は約320k g-CO₂

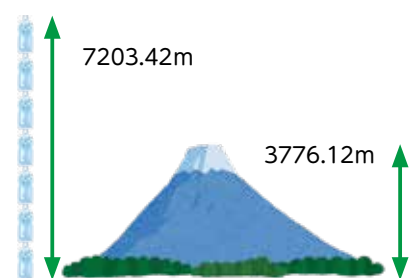
90.04 t-CO₂ ÷ 0.32 t-CO₂ ≒ 281

人間がはくCO₂の量「約281人分」の削減

②1世帯当たりの年間CO₂排出量は約2.77 t-CO₂

90.04 t-CO₂ ÷ 2.77 t-CO₂ ≒ 32.5

CO₂排出量「約33世帯分」の削減



ペットボトルを縦に積み上げると
富士山の約1.9倍の高さに！